

12/26(金)～

# 耕知塾の冬期講習

## 耕知塾の授業 作業に持ち込む＆混ぜるの威力！

### 耕知塾の自己紹介

耕知塾は少人数責任指導(1クラス平均7名)の進学塾です。な～んだ、普通だなって感じですよね。そうなんです。正直、普通なんです。ただ、おかげ様で開塾以来40年超。そして私自身も塾講師歴20年超。これだけの年数を重ねてもその普通の実践がどれ程難しいかを日々痛感しています。そして、今回その普通の実践の中で2つのことをお伝えさせて頂きます。それは「作業に持ち込む」&「混ぜる！」です。

### “作業に持ち込む”の何がすごい？

まずは「作業に持ち込む」。これが正直、普通に見えるけれど超難しい。それは、この作業に持ち込むという授業のコンセプトが実は結構新しいから。生徒にはメッセージとして、その単元の土台を伝えます。そこを徹底的にやるのが味噌です。例えば、三角形の面積でいえば「(底辺よりも)高さが大事」。なので、高さの求め方はしっかりやります。しかし、どれだけ高さが大事であるかということは、生徒自身が作業(演習)を通じて自分自身で気付いてもらうのです。ポイントは自分で気づくということ。これは、自分の知る限り新しい挑戦だと思っています。教えられて、身に着いたものは、受け身的なものなので、どうしても本物の学力にはなりにくい。作業を通して、生徒は自力で突破口を見出していく。講師は職業柄、どうしても教えすぎになりがちなのでですが、それを必死に我慢する。こういった取組が生徒の学力を本物にするのではないか？という挑戦です。ちなみにその作業(演習)のためにテキストのみならず、プリントを使うことが多いのですが、これを用意するのがまた超大変。演習するための量を増やすのはもちろんのこと、単純作業にならないよう、そして生徒に気付きを促せるよう、様々な工夫を各講師は凝らしています。そして、その工夫の最たるもののが「混ぜる！」なのです。

### 混ぜるが絶対必要！

ちなみに、この「混ぜる」ですが、昨今のテキストは市販も塾用のテキストも、本当に「混ぜてない」もの(=難しい)が増えました。一つ例を出します。数学の「文字式」と「方程式」。絶対混ぜた方がいいです。下の2問を是非中学生にやらせてみて下さい。

$$Q1 : \frac{x+3}{6} = \frac{x-2}{3} \quad Q2 : \frac{x+3}{6} - \frac{x-2}{3}$$

1問目は方程式、つまり「等式」であることが最大ポイント。等式だからこそ、移項や $\times$ ÷ができるのだという根本理解が重要です。それを踏まえて両辺を×6できれば、答えは見えてきます。そして問題は2問目。これをQ1と同じく×6してしまう生徒の多いことが多いこと。当然、今回は単純にひき算。分母も違うので、通分が必要なのが最大ポイント。この2つをきちんと区別できる生徒。実はかなり少ないです。つまり、多くの小、中学生たちは、この「混ぜる！」にとても、とても弱いのです。耕知塾では、しっかり自分の頭で考えるよう、プリントでは問題を混ぜ、それを区別する上での大変なポイントも併せて伝えています。今で言えば『「=」の本当の意味はバランス。バランスさえとっていれば何をしてもよい』、これが重要であると。

### 凡事徹底。普通のことをちゃんとやる！

耕知塾の中では、このことを「凡事徹底。普通のことをちゃんとやる」と呼んでいます。もちろん、冬期講習もこのテーマを基に取り組んでいきます。そして、この徹底こそが進学塾としてその生徒にふさわしい学校への合格に繋がると信じて、1日1日邁進していく所存です。どうぞ、耕知塾の冬期講習をよろしくお願い致します。文責 日暮里教室長 野々垣 哲

解答 Q1  $x=7$  Q2  $\frac{-x+7}{6}$

### 冬期講習のご案内

学年・クラス	期間	科目	受講費用
レギュラーコース 小4～6	【前期】 12/26～12/29	算数・国語(各50分)	17,000円
私立中受験コース 小4・小5	【後期】 1/4～1/7	算数・国語・理科・社会 (各50分)	小4(1日2科目) 17,000円 小5(1日4科目) 28,000円
中1・中2		英語・数学(各60分)	19,000円

●冬期講習から参加し1月以降も塾を継続して頂ける方は、1月が無料体験期間となり授業料は無料です。

●兄弟姉妹での受講は、お二人目より、受講費用が3割減になります。

●各学年の時間割、ご不明点などは、お気軽にお問い合わせください。●1月7日(水)に学力診断テストを実施いたします。